

| | | | | |
|----|------|----------|----|----------|
| 会社 | 会社名 | 大塚化学株式会社 | | |
| 概要 | 従業員数 | 549人 | 業種 | 化学品の製造販売 |

1. ねらい

仕事をしながらでも必要な育児・介護に対応できるような柔軟な勤務制度の導入と、時間効率を高めた働き方の促進。

2. 施策内容

① ワーク・ライフ・バランス推進施策

- ・半日有給休暇の取得可能数拡大（20回/年へ）
子供の授業参観、PTA活動、親の病院への付き添いなど、半日で終わる用事が多くある社員は、半日有給休暇制度を活用し、仕事と育児や介護との両立に役立てている。
- ・法定を上回る育児との両立支援制度の整備
育児休職制度は、通常子が1歳になるまでだが、保育所に入所できない場合に限り、子が2歳になるまで延長可能。
育児短時間勤務制度の利用を子供が小学校3年生まで利用可能。
育児時差勤務制度を設定し、妊娠判明時から子供が小学校3年生まで利用可能。
- ・大塚グループ共同で利用出来る事業所内保育所の設置（定員：徳島150名、大阪30名）

② 長時間労働の削減、年次有給休暇取得の促進

- ・「スイスイ帰ろう水曜日」と題して、毎月、第2・第4水曜日を定時退社デーとし、前日にはイントラネットに掲載して周知。社員の手作りポスターも社内各所に貼られて、定時退社が徹底されている。また、この「スイスイ帰ろう水曜日」の導入により、全社的に時間の効率的利用の意識が高まった。
- ・ウェブ会議、電話会議の活用により、遠方への会議参加のための移動時間が削減された。

③ 仕事と介護の両立支援

- ・法定を上回る介護との両立支援制度の整備
介護休職制度は、対象家族1人につき通算1年間まで認められる。
介護短時間勤務制度の利用も、対象家族1人につき通算1年間まで認められる。
介護時差勤務制度を設定し、対象家族1人につき通算1年間まで利用可能。



3. 取組実績・効果

定時退社デー「スイスイ帰ろう水曜日」は、名称も覚えやすく、メリハリのある働き方が出来ると、社員には大変好評であり、運用が徹底されている。

また、育児、介護支援制度の充実により、2014年にはくるみんも取得。徳島事業所では、大塚グループの事業所内保育所を利用する事で、安心して仕事に集中出来る、という声も聞かれ、社員に好評を得ている。